

2026年度

学校図書館司書教諭講習実施要項 (海外在住学生用)

- 集中科目履修生募集要項
- 海外在住学生在学生科目登録申請要項

この実施要項で手続きができるのは以下に該当する方です。

- ・出願
2026年度第1学期に教養学部¹に在籍していない方
(ただし、科目履修生(海外在住学生)として在籍している方を除く)
なお、大学院文化科学研究科に在籍している方は対象
- ・科目登録
2026年度第1学期に教養学部科目履修生(海外在住学生)として入学した方

出願および申請期間

2026年5月1日(金) 0時~5月15日(金) 17時(日本時間)

●学校図書館司書教諭講習について

放送大学は「2026年度学校図書館司書教諭講習」の実施大学です。

受講資格に該当する方が当該講習を受講し、所定の単位を修得し教員免許状と併せ持つことにより司書教諭の資格が取得できます。なお、実際に司書教諭としての職務に就くためには、教諭であることが必要です。

2026年度第1学期から、海外在住学生の募集を行っておりますが、本講習においては出願期間・授業期間等が異なります。現在、本学に在学していない方で「学校図書館司書教諭講習」の受講を希望される方は、集中科目履修生として出願が必要です。海外在住学生在籍で、受講資格を有する方は、科目登録（出願不可）することにより、「司書教諭資格取得に資する科目」を履修することができます。

●受講資格

2026年7月1日現在、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める小学校、中学校、高等学校または特別支援学校の教諭の免許状を有する方

※養護教諭、栄養教諭または幼稚園教諭の免許状のみをお持ちの方は、受講資格はありません。

注意!

「大学に2年以上在学し62単位以上を修得している現在（正規生）として在学中の学生」の資格では海外在住学生としては出願または科目登録はできません。

●開講科目

学校図書館司書教諭講習を修了するためには「学校図書館司書教諭講習規程」上に定める5科目の単位を修得する必要があります。放送大学では以下の科目名で開講しています。

※「テレビ※」は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。放送メディアが「テレビ」「ラジオ」となっている科目はそれぞれBSテレビ、BSラジオで放送しています。なお、5科目すべてインターネット配信での視聴が可能です。

(科目コード) 「司書教諭資格取得に資する科目」	単位数 回数	放送メディア	通信指導の形式	単位認定試験の 形式
(1291980) 「学校経営と学校図書館（'23）」	2単位 15回	テレビ※	択一式	記述式
(1291963) 「学校図書館メディアの構成（'22）」	2単位 15回	テレビ※	択一式	記述式
(1291955) 「学習指導と学校図書館（'22）」	2単位 15回	テレビ	記述式	記述式
(1291998) 「読書と豊かな人間性（'26）」	2単位 15回	ラジオ	記述式	記述式
(1291971) 「情報メディアの活用（'22）」	2単位 15回	テレビ	択一式	記述式

司書教諭資格取得に資する科目の授業科目案内

<https://www.ouj.ac.jp/kamoku/kyouyou/C/shisyo/>

(科目名をダブルクリックすると各科目のシラバスがご覧になれます)

注意!

- ・「司書教諭資格取得に資する科目」は放送大学に全科履修生として入学した場合であっても、放送大学の卒業要件には含まれません。
- ・司書教諭の資格は、図書館司書の資格とは異なります。「司書教諭資格取得に資する科目」を履修しても図書館司書の資格を得ることはできません。

●学習スケジュール等

スケジュール等については今後変更の可能性があります。詳細は本学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/admission/kaki/shisho/>) よりご確認ください。

「司書教諭資格取得に資する科目」のすべての科目において、放送授業（1科目2単位）を、インターネット配信で放送教材（講義）を視聴し、印刷教材（教科書）とあわせて学習します。インターネット配信では、いつでも好きな時間にすべての回をご視聴いただけます。通信指導に合格し、単位認定試験に合格することで単位が修得できます。

本要項に記載の日時は日本時間です。

出願・科目登録期間 5月1日（金）0時～ 5月15日（金）17時	<ul style="list-style-type: none">○出願・科目登録フォームで入力後、必要な書類をPDFデータにてご提出ください。(詳細は6ページ参照)○提出後の出願内容および申請科目等の変更は認められません。○あらかじめ受講者定員の設定は行いませんが、受講申込状況により受講者数を制限することがあります。
証明書類原本提出（郵送等） 5月29日（金）必着	<ul style="list-style-type: none">○証明書については、6ページ以降をご確認ください。
選考	<ul style="list-style-type: none">○出願・科目登録期間終了後に到着した場合、また出願書類に不足、不備等がある場合は受理できませんので、ご注意ください。
合格通知・科目登録決定通知・払込取扱票の送付 6月中旬	<ul style="list-style-type: none">○出願者には選考結果を、合格者および海外在住学生在学学生には登録が決定された科目を併せて、登録されたメールアドレス宛に「選考結果通知（合格通知）・学費払込みのご案内」のメールを送信します。選考結果について、電話等によるお問合せには応じておりません。○学費の払込み方法についても記載しているので必ずご確認ください。○6月17日（水）までに届かない場合、誤ってメールを削除した場合は連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）へご連絡ください。 <p>※通知の未着で払込みができなかった場合でも、合格・科目登録が無効となります。</p>

<p>学費の納入 6月22日（月）まで</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「選考結果通知（合格通知）・学費払込みのご案内」を確認のうえ、決済用の整理番号を使ってクレジットカード決済システムにログインし、クレジットカードで決済を行ってください。クレジットカード決済には、学費の他に別途、システム手数料が発生いたします。なお、全額一括のみの対応となります。 ○納入期限までに学費納入がなかった場合は、入学は無効となります。 ○学費納入確認には7日程度かかります。学費納入確認後に「印刷教材等」を発送します。 ○出願後に科目登録の変更（追加および一部取り消し）はできません。学費納入後、学期開始前までに入学を辞退する場合は、授業料のみ返還します。（入学料は一切返還しません）入学辞退の申し出は、6月23日（火）までにメールにて連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）にご連絡ください。 ○払込みが可能となるのは「選考結果通知（合格通知）・学費払込みのご案内」到着後となります。
<p>入学許可メール、印刷教材・通信指導問題の送付 7月上旬～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学費の入金確認後20日程度で、1および3はメールで、2はEMS等で送付します。なお、2および3の「通信指導問題」は同じものですが、郵便事情を鑑み、同じものを送付します。 <ul style="list-style-type: none"> 1 入学許可メールまたは科目登録完了メール 2 印刷教材、通信指導問題 3 通信指導問題および解答用紙 ○入学許可メール中に記載されているログインIDとパスワードにより、システムWAKABA(教務情報システム) にログイン可能となります。再入学等の学生でパスワード変更を行っている場合は、変更後のパスワードでログインしてください。 ○印刷教材（教科書）は原則として出願時にご登録の住所にお送りします。それ以外の住所への郵送には対応できません。発送後、国際郵便マイページサービスより、メールで通知します。連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）からのメールを受信できるように設定してください。EMS等で発送しますので、必ずお受け取りください。なお、受け取りが困難な場合や、日本から在住国まで国際郵便での郵送にかかる一般的な日数を過ぎても届かない場合には、ご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none"> ※7月中旬までに届かない場合には、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）までお問い合わせください。 ○入学者には、通信指導問題および解答用紙をメールで送付します。

<p>放送授業（インターネット配信）の視聴 入学許可メールの到着（7月上旬）～12月末まで可能です。</p>	<p>○一部の国／地域では、動画等を視聴できない可能性があります。必ず下記の「体験版」をご自分のインターネット環境で視聴し、視聴環境に問題がないことを確認の上、ご出願ください。 ※特に、下記の国／地域にお住まいの方は、視聴できない可能性がございます。（国名はアイウエオ順） イラン・イスラム共和国、インドネシア共和国、北朝鮮、キューバ共和国、シリア・アラブ共和国、スーダン共和国、中華人民共和国（香港を除く）、ロシア連邦 ※体験版の視聴をせずに出願した後に動画等が視聴できないことが判明した場合、学費は返金できませんのでご注意ください。ただし、学期中の在住国の治安の悪化や在住国政府の方針変更など、特別な理由がある場合には連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）までご相談ください。</p> <p>○放送授業体験版 https://v.ouj.ac.jp/view/ouj/#/navi/home</p>
<p>単位認定試験問題の送付 8月上旬～</p>	<p>○単位認定試験問題をメールで送付します。8月19日（水）までに届かない場合は、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）にお問い合わせください。なお、単位認定試験についての案内は7月以降登録されたメールアドレス宛に通知されます。</p>
<p>通信指導答案提出期間 7月31日（金）～ 8月18日（火）17時まで</p>	<p>○択一式：「Web通信指導」により提出 記述式：答案提出は後日指定された方法 ※「Web通信指導」を含め、通信指導についての案内は7月以降登録されたメールアドレス宛に通知されます。 なお、通信指導未提出または不合格の場合には、単位認定試験問題は評価されません。</p>
<p>通信指導添削結果（記述式科目）の送付 9月下旬</p>	<p>○択一式：「Web通信指導」での確認 記述式：添削結果はメール等により送付 通信指導添削結果が9月30日（水）までに届かない場合は、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）にお問い合わせください。</p>
<p>単位認定試験問題提出期間 9月21日（月）～ 10月5日（月）23：59 まで</p>	<p>○通信指導に合格した方は、単位認定試験問題を左記の提出期限までに、指定された方法で提出してください。提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。</p>
<p>システムWAKABAでの成績発表および成績通知書の発送 12月1日（火）(予定)</p>	<p>○単位認定されなかった場合でも、次学期および次年度に通信指導、単位認定試験問題の再提出による単位認定は行いません。単位修得を希望する場合は、次年度に再度出願または科目登録する必要があります。成績通知が12月11日（金）までに届かない場合は、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）へお問い合わせください。</p> <p>○成績評価に関して異議がある場合は、成績発表日から起算して5日以内（必着）に限り、異議申し立てを行うことができます。</p> <p>※成績発表日（確定）は、11月下旬にシステムWAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」にてお知らせいたします。申し立てをする場合は、「成績評価異議申し立て書」(システムWAKABA「キャンパスライフ→学内関連→各種届出・申請様式」に掲載)を使用し、下記の提出先へメール添付にてご提出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●提出先 shugaku-ka@ouj.ac.jp(学生課) ●成績評価異議申し立て書のダウンロード方法 https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/

<p>修了証書の送付（電子発行の可能性あり）</p> <p>2027年2月末まで（必要な手続きはありません。2月末までお待ちください。なお、修了証書は電子発行となる可能性があります。その場合にはメールでご連絡する予定です。ご確認をお願いします。）</p>	<p>○学校図書館司書教諭講習規程上のすべての科目の単位を修得した方へ修了証書を送付します。修了証書が2月26日（金）までに届かない場合は、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）へお問い合わせください。</p> <p>○メールアドレス、住所および氏名を変更した場合は、連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）までご連絡ください。</p> <p>○出願・科目開講期間以降姓名が変わった場合は、4月以降に文部科学省に連絡し、必要書類をご提出ください。</p>
---	--

○通信指導問題および単位認定試験課題は必ず本人が自力で解答しなければならないことは言うまでもありません。万が一、他人の解答や印刷教材等を書き写す等の不正行為があったと疑われる場合は、当該科目のみならず、学校図書館司書教諭講習の受講科目すべてを不合格として取り扱います。

●学費

出願受付後、選考を経て、登録メールアドレス宛てに「選考結果通知（合格通知）・学費払込のご案内」を送信いたします。必ずご確認のうえ、納入期限までにクレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club）で決済を行ってください。

学費の納入が可能となるのは「選考結果通知（合格通知）・学費払込のご案内」到着後となります。下記ウェブサイトより、画面の案内をご確認の上、所定の事項を入力し納入してください。

<https://gakuhi.ouj.ac.jp/>

入学料	5,000円（入学者のみ）
	0円（本学教養学部在学学生）※
授業料	12,000円（1科目（2単位）あたり）※

※海外在住学生に限りません。

※印刷教材（教科書）の教材費は授業料に含まれていますので、別途印刷教材の購入は必要ありません。印刷教材を既にお持ちの方など、新たに印刷教材の送付を希望しない場合は、授業料が1科目（2単位）あたり1,000円値引きとなります（出願時に「出願フォーム」から申請する必要があります。出願後の変更は認めません）。

なお、新たに開講・改訂される放送授業は、科目名が同一であっても印刷教材の内容が変わります。この場合、印刷教材の「必要」「不要」にかかわらず新しい印刷教材を送付し、授業料の値引きは行いません。

「選考結果通知（合格通知）・学費払込のご案内メール」に以下が記載されています。

- 履修科目
- 学費の合計金額
- 決済用の整理番号
- クレジットカード決済システムへのリンク
- 期限

ご確認のうえ、決済用の整理番号を使ってクレジットカード決済システムにログインし、決済を行ってください。クレジットカード決済には、学費の他に別途、システム手数料が発生いたします。なお、全額一括のみの対応となります。

●出願・科目登録手続

出願および科目登録は専用のフォームに入力していただくとともに、必要な証明書の原本は郵送で提出していただきます。登録にはメールアドレスが必要です。メールアドレスをお持ちでない場合にはフリーメール等を新たに取得してから手続を行ってください。

※「ouj.ac.jp」(@なし後方一致)からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

放送大学ウェブサイトの学校図書館司書教諭講習（海外在住学生）ページに記載のフォームから出願・科目登録してください。

この実施要項で手続ができるのは以下に該当する方です。

・出願

2026年度第1学期に教養学部¹に在籍していない方

(ただし、科目履修生（海外在住学生）として在籍している方を除く)

なお、大学院文化科学研究科に在籍している方は対象

・科目登録

2026年度第1学期に教養学部科目履修生（海外在住学生）として入学した方

全員必ず提出

教育職員免許状授与証明書（原本）【発行日が2026(令和8)年4月1日以降のもの】

PDFはフォーム上にアップロードし、

原本（紙面）は 〒261-8586 千葉県 千葉市 美浜区 若葉 2-11 放送大学連携教育課までご提出ください。

PDF提出期限：2026年5月15日（金）17時

原本提出期限：2026年5月29日（金）必着

※下記 **注意!** を必ず確認してください。

該当者のみ提出

【合理的配慮を希望する者】

修学上の合理的配慮が必要な場合は、出願前に連携教育課（r-shikaku@ouj.ac.jp）に合理的配慮申込届を提出し、事前面談（Zoom）を受ける必要があります。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/>

入学後に顔写真を準備

正面向き、上半身、無帽、6カ月以内に撮影し、出願者本人を判別できる写真（サイズ：縦30mm×横24mm）

入学許可メール受信後、システムWAKABA（教務情報システム）からご自身でアップロードしてください。

注意!

・証明書類は①PDFデータでの提出②原本の郵送 の2段階での提出が必要です。過去に証明書類

を提出して本講習を受講した方も、再度証明書の提出が必要です。

- ・ 証明書類の原本の郵送にかかる費用は本学では負担できません。また、郵便事故による未着等にも責任を負いかねます。余裕をもって送付してください。
- ・ 授与証明書とは、免許状の授与権者（都道府県教育委員会）が発行する証明書であり、免許状を授与した都道府県でのみ発行可能です。該当する複数の免許状をお持ちの方は、いずれか1種類の授与証明書を提出してください。発行には時間を要しますので、出願期間内に授与証明書を提出できるよう早めに発行の手続きをしてください。なお、出願・科目登録の時点で現職の教諭・講師（非常勤講師を含む）(注1)である方に限り、教員免許状の両面写しのおもての余白に、(注2)勤務先の学校長の原本証明を直接押印したものをもって、授与証明書の代わりとすることができます。原本証明は、下記例の全項目を満たしたものを有効とします。満たさない場合は再提出となります。もし対応が難しい場合にはご連絡ください。

(原本証明有効例)

この写しは原本と相違ないことを証明します。			
証明文			
2026年4月○日	○○学校長	放送 青葉	職印
日付	職名	学校長名	

免許状写し
原本証明位置例

免許状写し
原本証明位置例

※原本証明の位置につきましては一例です。
余白に直接証明をお願いします。

- (注1) 原本証明をもって授与証明書の代わりとすることができるのは、現職の教諭・講師（非常勤講師を含む）のみです。
 - (注2) 必ず教員免許状の写し（裏面に記載がある場合は両面の写し）のおもての余白に原本証明をしてください。写しとは別に原本証明を添付したものや、古い授与証明書・免許状更新講習修了確認証明書等に原本証明をしたもの等は認められません。
- ・ 他大学等で修得した科目の名称が学校図書館司書教諭講習規程上の科目名と異なる場合は、学校図書館司書教諭講習規程の科目に対応していることがわかるもの（シラバス等）を添付してください（放送大学で修得した単位は、証明書提出は不要です）。なお、2026年度に他大学等で修得見込みの単位を合わせて手続きを行うことはできません。既に5科目すべてに相当する単位を修得しており、修了証書申請の手続きのみが必要な場合には、出願フォームから出願する際、申請区分の「修了証書の交付申請のみ（5科目10単位修得済み）」に必ずチェックを入れてください。
 - ・ 司書に関する科目のうち「図書館情報資源概論」(2単位) および「情報資源組織論」(2単位) の修得が、「学校図書館メディアの構成」(2単位) 1科目分の修得に相当するものとされています。1999(平成11)年度以降に「図書館情報資源概論」および「情報資源組織論」の単位を修得している方は、出願フォームから出願する際、「既に修得した科目または相当科目の修得年度および機関名」の「学校図書館メディアの構成」欄に修得年度および機関名を入力し、あわせて司書に関する単位修得証明書（原本およびPDF）を提出してください。

- ・1999年度から2025年度の間放送大学または他の大学等において一部の科目の単位を修得している方は、以下を参考のうえ、不足している科目に対応する科目を選択してください。
 - (1) 1999年度に「放送大学学校図書館司書教諭講習」において「司書教諭資格取得に資する科目」の一部の科目の単位を修得している方は、下記の『表1』の〈Ⅰ欄〉を参照のうえ、不足している科目に対応する科目を『表1』の〈Ⅲ欄〉から選択してください。
 - (2) 2000年度から、放送大学の開講科目は学校図書館司書教諭講習規程に則した名称になっています。2000年度から2025年度の間「放送大学学校図書館司書教諭講習」において「司書教諭資格取得に資する科目」の一部の科目の単位を修得している方は、『表1』の〈Ⅱ欄〉を参照のうえ、不足している科目に対応する科目を『表1』の〈Ⅲ欄〉から選択してください。

表1 1999年度～2025年度に開講した「放送大学司書教諭資格取得に資する科目」と2026年度開講の「放送大学司書教諭資格取得に資する科目」の読替表

	< Ⅰ欄 >	< Ⅱ欄 >	< Ⅲ欄 >
年度	1999年度	2000年度～2025年度	2026年度開講科目
科目名	メディアセンター論	学校経営と学校図書館	学校経営と学校図書館（'23）
	資料組織論	学校図書館メディアの構成	学校図書館メディアの構成（'22）
	図書館資料利用論Ⅲ	学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館（'22）
	図書館資料利用論Ⅱ	読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性（'26）
	図書館資料利用論Ⅰ	情報メディアの活用	情報メディアの活用（'22）

※1998(平成10)年度以前に単位を修得した授業科目は読替の対象となりません。

※各科目の単位数は2単位

※2004年度以降の開講科目には科目末尾に開設年度を示す（'○○）を記載しています。

(注) 1999年度放送大学学校図書館司書教諭講習の「実施要項」では、「『図書館資料利用論Ⅱ』および『図書館資料利用論Ⅲ』は、どちらか一方の科目に合格しても単位を修得したことにはならず、両方の科目に合格することにより4単位を修得したことになる。」と記載しておりましたが、2000年度からの放送大学学校図書館司書教諭講習では上記『表1』のとおり、どちらか一方に合格した場合でも、その科目の単位を修得したものとして認められることになっています。

- (3) 1999(平成11)年度以降に他大学等で修得した学校図書館司書教諭講習規程上の科目（規程上の科目に相当する科目を含む）の単位を合わせて、文部科学省への修了証書申請の手続きを希望する方は、不足している科目を選択したうえで、6ページに記載の必要書類を出願時に提出してください。

ただし、2026年度に他大学等で修得見込みの単位を合わせて手続きを行うことはできません。

なお、既に5科目すべてに相当する単位を修得しており、修了証書発行の手続きのみが必要な場合には、入学料のみがかかります。その場合も、証明書の提出は必要です。

●学習センターの利用、その他

- ・海外在住学生は東京渋谷学習センター所属となります。東京渋谷学習センターについては、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shibuya/>

- ・学生証の受け取りについて

学生証は海外住所へは送付いたしません。指定の国内住所宛てであれば送付できますので、希望する場合には必ずキャンパスメール（学生番号@campus.ouj.ac.jp）にて東京渋谷学習センターまでメール（info_shibuya-sc@ouj.ac.jp）でお問い合わせください。お問い合わせへの返信にて、その後の手続き方法をご案内いたします。また、東京渋谷学習センターにて入学許可メールを提示して受け取ることもできます。なお、顔写真が正しく登録されている場合に限ります。

集中科目履修生の学生証は国際学生証の発行対象ではありませんのでご注意ください。

学生証の発行は、入学後7月上旬以降となりますので、それ以前の発行はできません。

- ・5科目を修得した方は手続きなく修了証書の発行が行われますが、一部科目の修得などで学校図書館司書教諭講習の単位修得証明書の発行をご希望の場合には、東京渋谷学習センターまで、メール（info_shibuya-sc@ouj.ac.jp）でお問い合わせください。

- ・帰国時に、学生証の提示で全国の学習センターを利用できます。

[学習センターの主な利用内容]

学習相談、自習スペースの利用、学生団体（サークル）活動や交流など。

※一部手続きは所属学習センターのみでの取扱いとなっておりますのでご注意ください。

お問合せ先

放送大学連携教育課

T E L : + 81 (0) -43-276-5111 月～金

Email : r-shikaku@ouj.ac.jp

Web : <https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/qualification/teacher4/>